

# 南海トラフ地震や豪雨災害 などに的確に対応するため、 警察署員を中心とした 大規模な災害警備訓練を行いました！

## 訓練① 倒壊家屋からの救出救助訓練

南海トラフ地震が発生すれば、多数の家屋が倒壊するなど、甚大な被害が想定されています。そのため、2階建ての1階部分が崩壊した想定家屋内に取り残されている方の救助訓練を行い、救助能力の向上に努めました。

警察の救助部隊です！  
助けにきました。  
安心して下さい！  
※声かけも大切です！



つるはしで屋根を破壊し、室内の様子を確認

## 訓練② 事故車両からの救助訓練

車に乗っている時に、地震や豪雨災害に巻き込まれることもあります。訓練では、バールやエンジンカッター等の災害用装備資機材を使用し、車両内に取り残された運転手の安全を最優先に、声かけ・救出・手当・搬送を行いました。



車両内から救出する様子

搬送する様子

## 訓練③ 土砂埋没現場での捜索訓練

近年の大規模な土砂災害被害では、平成30年7月豪雨や昨年の静岡県熱海市での被害が記憶に新しいことと思います。土砂災害の現場では、行方不明になられた方を早急に発見することが大事になってきます。そのため、シャベル等を使った人力作業により、砂場を深さ約1メートルほど掘って土砂を排除する訓練を行いました。



素早く、丁寧に手で土砂を排除します！

土砂を掘り出す様子